

学校長あいさつ

今年度より丹後緑風高校の校長として着任しました岡田泰行でございます。どうぞよろしくお願いいたします。
令和4年3月1日に久美浜高校と網野高校最後の卒業式を挙行し、その後両校で丹後緑風高校への継承式を行いました。そして、4月には119名の入学生を迎えて3学年が揃い、名実ともに、京都府立丹後緑風高等学校がスタートしました。

本校久美浜学舎は、特色ある専門学科2学科を設置しています。明治35年に創立された熊野郡立農林学校から続く120年の伝統を受け継ぐ農業系専門学科アグリサイエンス科と、京都府の公立高校で最初に設置された総合学科(平成10年設置)で培われた探究活動を継承発展させ、予測不可能な時代を生き抜く力、「納得解」を探す力を育成するみらいクリエイト科です。両学科が連携しながら学舎内で教育活動を展開することに加え、網野学舎との間で、ICT機器を用いた遠隔教育や、農商連携をはじめとした学舎間連携など、「新しい学び」に取り組みます。

本校の教育コンセプトに謳う「夢と人・学舎・地域・世界を結び、ものごとの本質を究め、新たな価値を創り出す」人材の育成に向け、「はぐくみたい3つの力(①基礎的な知識・技能 ②論理的に考え、伝える力 ③主体的に学びに向かう姿勢)」の育成を目指して教育活動を進めてまいりますので、今後とも御理解と御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

京都府立丹後緑風高等学校
校長 岡田 泰行



府立久美浜農学校改築移転記念樹(大正13年)「そめいよしの」

令和4年度 入学式

4月11日(月)、満開の桜と穏やかな春の日差しが心地よく包む中、丹後緑風高等学校網野学舎において、令和4年度入学式を挙行しました。久美浜学舎では、アグリサイエンス科14名、みらいクリエイト科11名、合計25名の新入生を迎えました。

新入生を代表して、本学舎からは田中優菜さん(久美浜中)が、本校の規則をよく守り、生徒としての本分を尽くすことを宣誓しました。

閉式後、新入生はそれぞれの教室へと移動し、初めてのLHRを行いました。高校生としての第一歩を踏み出した新入生の皆さんの今後の活躍を期待しています。



新入生オリエンテーション

4月13日(水)5・6限に、生徒会執行部による新入生オリエンテーションを行いました。

5限は丹後緑風高校久美浜学舎の1年間の流れや学校生活の注意点の説明、学年部の先生の紹介を行いました。



6限は2・3年生も合流し、対面式と部活動紹介を行いました。部活動紹介では動画による紹介や、カヌー部のカヌー、陸上部の棒高跳び用の棒など実際に使っている道具を見せるなど、各部活動でインパクトのある紹介をしてくださいました。部活動紹介の効果もあって、多くの生徒が部活動見学に行く姿も見られ、活発な部活動参加にも期待できそうです。2時間という短い時間でしたが、上級生のおかげで1年生も高校生活によいイメージをもってスタートができたようです。

部活動報告

■カヌー部 世界大会に出場決定!!



4月22日~24日に石川県小松市で行われた2022 カヌージュニアスプリント海外派遣最終選考会において、白岩寛大さん(3年)が見事優勝しました!その結果、9月7日~11日にスロバキアで行われる2022 オリンピックホープスという国際大会に日本代表として出場することが決定しました。

9月までに更に実力をつけて世界大会に臨みたいと決意を述べています!応援よろしくお願いいたします。

■陸上競技部 京都IHへの出場決定!

5月3日(火)、4日(水)、丹波自然運動公園にて、第75回両丹高等学校陸上競技対校選手権大会が行われました。

男子総合3位、女子総合5位
岡野優也(2年)110mハードル 3位 16秒90 等
野村垂里沙(3年)やり投 4位 28m23cm 等
京都IHは、6月3日(金)~5日(日)、たけびスタジアム京都で行われます。

■ソフトテニス部 府大会への出場決定!

5月4日(水)、三段池公園テニスコートにて、両丹IH予選団体戦が行われました。

男子の部 ベスト6 女子の部 ベスト6
尾瀬宗太郎さん(3年)、岸本蓮さん(3年)、平魁希さん(2年)、岡田来夢さん(3年)は団体戦のメンバーとして出場しました。府大会は6月5日(日)丹波自然運動公園にて行われます。

久美浜学舎~僕らのリアル~

- 優勝おめでとうございます! 優勝してどんなお気持ちですか?
この大会での優勝を目標にせずと頑張ってきたので、最高に嬉しいです!
- 初めての日本代表ですよ! 海外での大会に出場するのに不安はないですか?
正直、不安はあります。海外の選手はきっととても速いだろうし、だけどどれくらい自分の力が通用するのだろうかというワクワクも大きいです。
- 久美浜学舎の代表として、日本代表として、精一杯頑張ってきてください!
はい!! いつも応援してもらっている人たちに良い報告が出来るように頑張ります!
- お土産も期待しています♡
……………はい。



生徒会長の小西ひかるさんが、副会長でカヌー世界大会出場を決めた白岩寛大さんにインタビューしました!



アグリサイエンス科通信



Top News

野菜苗販売

4月21日（木）・22日（金）に毎年恒例の野菜苗販売を行いました。トマト、ナス、ピーマン、トウガラシなどの夏野菜や、マリーゴールドやペチュニアなどの花を、2月に播種し、鉢上げをして丹精込めて育ててきました。生徒たちは一生懸命接客し、お客様からの「ありがとう」「立派な苗だね」といった温かい声掛けに嬉しそうでした。また、食品コースではマドレーヌを600個製造し、販売しました。こちらも大好評でした。

生徒たちは植物の栽培や食品の製造を行っています。その先におられるそれを購入し食べていただく人々との交流はとても貴重な体験になったと思います。生徒たちの学習の成果を地域の方々をはじめ多くの人に知ってもらうことができました。

生徒たちは植物の栽培や食品の製造を行っています。その先におられるそれを購入し食べていただく人々との交流はとても貴重な体験になったと思います。生徒たちの学習の成果を地域の方々をはじめ多くの人に知ってもらうことができました。



4月の授業の様子

イネの播種



イネの育苗



マドレーヌ



包装中



果樹園ビニール張り



農業クラブ入会式・総会

今年度、丹後緑風高校は完成年度を迎え、1年生から3年生までが揃いました。農業の専門学科アグリサイエンス科に新たに14人の新入生を迎え、先日、農業クラブ入会式と総会を実施しました。

農業クラブとは高等学校で農業を学ぶ生徒たちの組織です。入会式では、新入クラブ員呼名で全員しっかりと返事をし、新入クラブ員代表の中村元哉さん（峰山中）が立派に決意表明を述べてました。

農業クラブ本部役員を中心に、これから新たな歴史と伝統をみんなでつくり上げていきましょう。



みらいクリエイイト科通信



Top News

『みらい探究』活動開始！

“好き”を表現する

4月18日（月）の「みらい探究Ⅲ」を皮切りに、みらいクリエイイト科独自に設定されている『みらい探究』の授業が始まりました。

この授業の中では、自分の興味・関心のある疑問点なら何でも『探究』することができます。自分が“好き”なことを調べ、発表という形で表現する面白さを学ぶところから始めていきます。

『みらい探究』の目標

先の見えない予測困難な時代に生きる上で、課題解決能力というのは非常に重要な能力の一つです。『みらい探究』では自分の興味・関心を通して、自己理解を深めるとともに、自分たちの住む地域の課題を、地域の人々とつながりながらを解決することに挑戦することで、課題解決能力を身に付けます。

『みらい探究』3年間の流れ



3年次
『みらい探究』完成

3年次では、これまで2年間で培ってきた探究のノウハウを生かし、自分自身や地域の課題解決に向けて取り組みます。最終的には、論文としてまとめ上げ、『みらい探究』としての成果とします。

金木喜生さんの探究

スケートパークの設置に向けて署名活動をしています。Instagramでもスケーターのイメージアップにつながる投稿をしています。



2年次
Action～情報収集と分析～

2年次では、1年次で身に付けた情報活用能力をインタビューや文献を読むことで深めていきます。自分自身や地域の課題に目を向けて、その課題を解決するための探究を行います。

「京丹後市にスケートパークをつくるには」地域の課題って言われても難しいなあ…自分の好きなことと結び付けて考えてみよう！



1年次
情報活用能力の下地作り

1年次では、蔵書検索やインターネットの活用方法などについて学習し、情報をうまく取捨選択する能力を身に付けます。1年次のまとめとして、自分の興味・関心に基づいた探究を行います。

「プラス思考は人生をよくするのか」これからの高校生活を楽しく過ごしたいなあ…そのためにはどうすればいいのかな…考えてみよう！